

平成28年度 林野庁補助事業

木質バイオマス利用支援体制構築事業 成果報告会のご案内

地球温暖化防止等環境の保全に寄与する木質バイオマスの利用については、森林に放置された未利用材を燃料として積極的に利用し、わが国の森林資源の有効活用や森林整備の推進という観点から、重要性が認識され、関心がますます高まっています。

そこで、当協会では、林野庁の補助事業である「平成 28 年度木質バイオマス利用支援体制構築事業（燃料の安定供給体制の強化等／相談・サポート体制の確立）」を通じて、木質バイオマスのエネルギー利用に関する各種事業を行いました。

本報告会では、調査結果をもとに木質バイオマスエネルギーの今後の展開を見据えたヒントとなる最新状況の報告と、燃料材の供給・調達に関するパネルディスカッションを行います。

日時 2017(平成29)年 **3月6日** (月)
13:30 ~ 17:15

場所 飯田橋レインボービル 大会議室
(東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 7 階)

参加費 無料

定員 250 名 (先着申込順)

主催 一般社団法人
日本木質バイオマスエネルギー協会
※お申込方法は裏面をご覧ください。



🌲 プログラム

13:00	開場
13:30	開会・挨拶
13:45	報告 ※報告詳細は裏面に記載 <第一部 木質バイオマス利用支援体制構築事業の報告> <第二部 パネルディスカッション「燃料材の供給と調達の課題と対応」>
17:05	閉会挨拶
▶ 17:30	情報交換会を開催します (参加費 1,000 円)

▲ 報告内容詳細

第一部 木質バイオマス利用支援体制構築事業の報告

1. 熱電供給実態調査

熱電供給の推進を図っていくため、技術、熱利用、事業スキームの実態について、国内および欧州の事例を基に、検討し、今後の方向性と課題を報告します。

2. 熱利用実態調査

産業部門及び民生部門の熱需要の現状を整理するとともに、木質バイオマスエネルギーの熱利用の特徴、導入実態を取りまとめ、可能性と課題について、報告します。

3. 国産燃料材の供給可能性量推計手法検討調査

都道府県を単位として、森林実態等に合わせた、実現可能性のある供給計画の策定手法について、検討した結果を報告します。

4. 相談・サポート体制の確立事業

小規模木質バイオマス発電・熱電供給支援事業、木質バイオマスエネルギー地域実践家育成研修会などの事業成果を発表します。また、当協会が開設している木質バイオマスの相談窓口業務についても報告します。

第二部 パネルディスカッション「燃料材の供給・調達の課題と対応」

パネラー	久保山裕史 ((研) 森林総合研究所)	日高勝三郎 (全国素材生産業協同組合連合会)
	中村幹広 (岐阜県立森林文化アカデミー)	三上幸三 (兵庫県森林組合連合会)
	森山和浩 ((株) グリーン発電大分)	
コーディネーター	加藤鐵夫 ((一社) 日本木質バイオマスエネルギー協会)	

▲ 申し込み先

2月27日(月)までに下記参加申込フォーム(URL)より事前に申込みをお願いいたします。

http://www.jwba.or.jp/h28_seikahoukokukai_tokyo/

日本木質バイオマスエネルギー協会ホームページの特設サイトよりお申込みください。
ホームページからのお申込みが困難の場合、【3月6日成果報告会申込・御名前(ふりがな)・ご所属・お電話番号】
をご記入の上、FAX(03-5817-8492)にてお申し込みください。

▲ 問い合わせ先



一般社団法人

日本木質バイオマスエネルギー協会

Japan Woody Bioenergy Association

TEL: 03-5817-8491 FAX: 03-5817-8492 E-mail: mail@jwba.or.jp

〒110-0016

東京都台東区台東3丁目12番5号
クラシックビル 604号室